

# 日立市議会 だより

No. 201  
H29.7.20

第1回(5月)臨時会 5/16~5/19  
第2回(6月)定例会 6/8~6/22

平成29年第2回定例会では、民間事業者が整備を行う老人福祉施設等の備品購入に対する補助や、ひたちBRT第Ⅱ期区間の試験走行等の追加に要する経費を計上した一般会計補正予算、市役所新庁舎の開庁を契機とした日立市役所の位置を定める条例の制定など19件の議案等を審査し、いずれも原案のとおり認めました。《臨時会の概要は2面から4面に掲載しています》

7月18日に市役所新庁舎が供用開始され、平成29年第3回(9月)定例会からは新しい本会議場にて議会が開かれます。《12面には本会議場までの庁舎案内図を掲載しています》



## おおくぼ保育園が生まれ変わります

同保育園は、末広地区再整備事業の中で園舎の改築工事が行われており、本年6月に第1期工事(北側部分)が竣工しました。

2階建ての新園舎は温もりのある木造建築で、自然の光を取り込むことができるように多くの窓が配置されています。

従来の保育園機能に加え、子育て支援機能や、高齢者と園児、地域の親子など多世代が交流できる機能を合わせ持った施設として整備を進めています。



新しい園舎で元気いっぱい遊ぶ子供たち



# 議長、副議長と各委員会の構成をお知らせします

5月に開かれた第1回臨時会において、議員の投票により、議長に岡部光雄議員、副議長に青木俊一議員が選出されました。また、議会からの市監査委員に蛭田三雄議員が選出され、各委員会の委員の選任も行われました。

委員会構成等は次のとおりです。

(敬称略・議席番号順)

ごあいさつ

この度、議員各位の御推挙を賜り、伝統ある日立市議会の議長、副議長に再度就任いたしました。

市政においては、日立市総合計画後期基本計画、第7次行財政改革大綱が示され、本年を地方創生加速の年と位置付けています。

本市の更なる発展のため、より信頼の厚い市議会を目指し、積極的な議論・研鑽を重ねると同時に、これからも、市民に開かれた分かりやすい議会運営を推進していくため、なお一層努力してまいります。

市民の皆様には、今後とも一層の御支援と御理解を賜りますようお願い申し上げます。



議長  
岡部 光雄



副議長  
青木 俊一

## ◆委員 9人

### ◆主な所管事項

- ◆政策の総合的な企画
- ◆広聴・広報
- ◆交通安全
- ◆防災・防犯
- ◆戸籍
- ◆住民基本台帳
- ◆市税の賦課徴収
- ◆契約
- ◆産業の振興
- ◆商業
- ◆工業
- ◆観光
- ◆農業・林業・水産業
- ◆計量
- ◆消防など



粕谷 圭



副委員長  
三代 勝也



委員長  
大庭 弘美



石井 仁志



高安 博明



下山田 幹子



佐藤 三夫



茅根 茂彦



内山 英信

常任委員会

総務産業委員会

委員長  
飛田 謙一  
副委員長  
三代 勝也  
今野 幸樹  
塚田 明人  
薄井 五月  
石井 仁志  
大庭 弘美  
伊藤 智毅

議会運営  
委員会

蛭田 三雄

議会選出の  
監査委員

常任委員会

# 教育福祉委員会

◆委員 9人

◆主な所管事項

- ◆ 社会福祉
- ◆ 子ども福祉
- ◆ 障害福祉
- ◆ 保健衛生
- ◆ 国民健康保険
- ◆ 後期高齢者医療
- ◆ 介護保険
- ◆ 国民年金
- ◆ 公営住宅
- ◆ 教育委員会  
(小・中・特別支援  
学校、スポーツ施設、  
生涯学習、図書館)  
など



今野 幸樹



副委員長  
塚田 明人



委員長  
添田 絹代



伊藤 健也



飛田 謙一



大曾根 勝正



永山 堯康



伊藤 智毅



館野 清道

◆委員 9人

◆主な所管事項

- ◆ 市民活動
- ◆ 文化
- ◆ 消費生活
- ◆ 環境保全
- ◆ 気象
- ◆ 環境衛生
- ◆ 都市計画
- ◆ 道路
- ◆ 河川
- ◆ 建築
- ◆ 土木
- ◆ 上下水道事業  
など



瀬谷 幸伸



副委員長  
薄井 五月



委員長  
吉田 修一



蛭田 三雄



小林 真美子



白石 敦



井上 清



白土 仙三郎



青木 俊一

常任委員会

# 環境建設委員会

■新庁舎建設  
特別委員会

委員長  
佐藤 三夫

副委員長  
井上 清

今野 幸樹  
白石 敦  
薄井 五月  
大庭 弘美  
館野 清道  
永山 堯康

■幹線道路整備  
促進特別委員会

委員長  
内山 英信

副委員長  
白石 敦

粕谷 圭  
瀨谷 幸伸  
今野 幸樹  
三代 勝也  
添田 絹代  
白土 仙三郎

# 特別委員会

## 第1回

## 臨時会

5/16~5/19

臨時会では、議長、副議長及び常任委員会の委員などを選任しました（議長、副議長及び委員会の構成などは、2面から3面で紹介しています）。また、市長から提案された議案6件（補正予算1件、条例4件、人事1件）を審議し、いずれも原案のとおり承認、同意しました。

補正予算の内容は、民間のふるさと納税専門サイトからの申込みの増加に伴う財政調整基金への積立て及びクレジットカード決済手数料等の増額です。

条例については、軽乗用車等

の燃費性能にに応じて翌年度課税分の税率を軽減する「グリーン化特例」の適用期限の延長や、家庭的保育事業等の用に供する家屋及び償却資産の固定資産税等の軽減措置を拡大するため市税条例の一部を改正するほか、国民健康保険の保険料の軽減措置拡充と所得割額算定に係る規定を整理するため日立市国民健康保険条例の一部を改正するもの等であり、補正予算、条例とも市長が専決処分しました。

さらに、人事案件として、議会から選出した監査委員の選任に同意しました。

## 第2回

## 定例会

6/8~6/22

## 委員会審査の結果

常任委員会で、議案などを専門的かつ能率的に審査しました。

議案6件（補正予算1件、条例3件、その他2件）を審査し、いずれの議案も原案を認めましたが、1件の要望を行いました。

◆審査した主な議案

▼平成29年度一般会計補正予算

（歳入は、（仮称）石名坂聖孝園の特別養護老人ホーム、（仮称）銀砂台「本宮町クラブ」及び（仮称）ひたちの森神峰の小規模多機能型居宅介護事業所の開設準備に対する補助の計上など。歳出は、県道下土木内常陸太田線の道路拡幅工事に伴い防火水槽を撤去する経費の増額、第11分団（諏訪町）に配

## 総務産業委員会

## 提出された議案等の一覧

## 臨時会

## 平成29年5月16日提出

- 議案第28号 専決処分について（平成28年度日立市一般会計補正予算（第8号））
- 議案第29号 専決処分について（日立市職員退職年金条例の一部を改正する条例の制定について）
- 議案第30号 専決処分について（日立市市税条例の一部を改正する条例の制定について）
- 議案第31号 専決処分について（日立市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について）
- 議案第32号 専決処分について（日立市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について）

## 平成29年5月18日提出

- 議案第33号 日立市監査委員選任の同意を求めることについて

## 定例会

## 平成29年6月8日提出

- 議案第34号 平成29年度日立市一般会計補正予算（第1号）
- 議案第35号 平成29年度日立市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
- 議案第36号 日立市役所の位置を定める条例の制定について
- 議案第37号 日立市教育研究所設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第38号 日立市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定について
- 議案第39号 日立市個人番号の利用等に関する条例及び日立市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第40号 大甕駅自由通路整備工事の委託契約の変更について
- 議案第41号 市道路線の認定について
- 議案第42号 市道路線の廃止について
- 議案第43号 市道路線の廃止及び認定について
- 議案第44号 公有水面埋立てにより新たに生じた土地の確認について
- 議案第45号 町の区域の変更について
- 報告第7号 平成28年度日立市継続費繰越しについて
- 報告第8号 平成28年度日立市繰越明許費繰越しについて
- 報告第9号 平成28年度日立市水道事業会計及び下水道事業会計予算繰越しについて
- 報告第10号 日立市土地開発公社に係る平成29年度の経営状況に関する説明書提出について

## 平成29年6月12日提出

- 議案第46号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

## 平成29年6月22日提出

- 議案第47号 精神障害者に対する公共交通運賃割引制度の適用を求める意見書の提出について
- 議案第48号 日立市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

備している消防ポンプ自動車を更新するための費用の計上。  
**▶ 日立市役所の位置を定める条例の制定**《新庁舎の開庁を契機に市役所の位置を定めた》



第1期本体工事が完了した市役所新庁舎

**▶ 日立市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定**《マイナンバー制度におけるオンラインでの情報連携の開始に伴うサービス提供の拡大を踏まえ、条例等に根拠を有する申請のオンライン化等に関し必要な事項を定めた》

**【要望】**

○マイナンバー制度を市民が安心かつ有効に利用できるよう、安全管理体制に努めるとともに、マイナンバーカード利用促進への取組を継続してほしい。

**▶ 公有水面埋立てにより新たに生じた土地の確認**《茨城港日立港区内の公有水面埋立てが竣工したことに伴い、新たに生じた約3万9千平方メートルの土地を確認》

**教育福祉委員会**

議案3件（補正予算2件、条例1件）を審査し、いずれの議案も原案を認めました。

**◇ 審査した主な議案**

**▶ 平成29年度一般会計補正予算**  
 《福祉事業への利活用を目的とした寄附金の基金への積立て、民間事業者が整備を行う老人福祉施設等の開設に伴う備品購入等に対する補助の計上》

**▶ 日立市国民健康保険事業特別会計補正予算**《65歳から74歳までの前期高齢者の負担調整対象額の増に伴う前期高齢者納付金の増》

**▶ 日立市教育研究所設置及び管理等に関する条例の一部改正**《日立市教育研究所の新庁舎への移転に伴い位置を改めた》

**環境建設委員会**

議案5件（補正予算1件、契約1件、その他3件）を審査し、いずれの議案も原案を認めました。

**◇ 審査した主な議案**

**▶ 平成29年度一般会計補正予算**  
 《一般財団法人自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業を活用した地域コミュニティの備品整備

に対する補助、市内小売業者から寄附されたレジ袋販売収益の環境教育基金への積立てなど》

**▶ 大甕駅自由通路整備工事の委託契約の変更**《社会資本整備総合交付金事業に係る計画期間の延長に伴う完成期限の変更》

**▶ 市道路線の認定**《開発行為に伴う東金沢町1丁目地内ほか1路線の認定》



開発行為に伴い認定する路線（東金沢町）

**▶ 市道路線の廃止**《公用廃止に伴う川尻町1丁目地内ほか2路線の廃止》

**人事案件**

◇人権擁護委員候補者の推薦に同意

福地 季子氏  
 内村美紀子氏

**請願・陳情の審査結果**

●採択  
 ◇精神障害者に対する公共交通運賃割引制度の適用を求める陳情

●不採択

◇若い人も高齢者も安心できる年金制度を求める請願  
 ◇障害児者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書を内閣総理大臣等に提出することを求める請願

**意見書**

今定例会で可決した次の意見書を国に提出しました。

**精神障害者に対する公共交通運賃割引制度の適用を求める意見書**

◇内容 公共交通事業者に対し、精神障害者に対する公共交通運賃割引制度について、早急に身体障害者及び知的障害者と同様に適用対象とすることを求める意見書を関係機関に提出する。

◇提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣

# 一般質問

一般質問とは、議案に関係なく市政全般について、市長など執行部の考え、方針などを聞くことです。6月定例会では、9人の議員が6月12日・13日に一般質問を行いました。その質問と答弁を要約して、一部を掲載いたします。なお、掲載は抽選により決定した発言順としています。

日立市議会では、3人以上の議員で会派を結成できるようになっており、議会だよりでは、3人未満の場合は、無会派と表示しています。

## 塚田明人 議員

(民主クラブ)

### 日立ささら継承への課題

**議員** 本市には、ユネスコ無形文化遺産の日立風流物を始め、46件の文化遺産や文化財が保存されている。その中でも、県の無形文化財に指定されている日立ささらは、育成者の高齢化や継承者不足という問題に直面している。今後の日立ささらの継承について、執行部の見解を伺いたい。

**教育部長** 本市としてもささらの後継者不足は大きな課題と認識している。そのような中、昨年度からは無形民俗文化財後継者育成事業として日立郷土芸能保存会の中に課題解

決に向けた情報交換等を行う「ささら部会」を設置したほか、後継者育成のための研修会を開催するなどの取組を行っている。

今後は、県内各地のささら保存会との交流、情報交換できる仕組みづくりを検討するなど、市民が文化財の価値を再認識し、ささらの継承者が後継者育成に力を注ぐことができる環境整備に積極的に取り組んでいく。



市内7地区で保存・継承されている「日立ささら」(写真は会瀬ささら)

## 吉田修一 議員

(民主クラブ)

### 河原子海岸の夜間の防犯対策

**議員** 河原子海岸の防潮堤は東日本大震災後に6mの高さまでかさ上げされたが、周辺の住民からは防犯について心配する声が聞かれる。防

潮堤沿いの市道にLEDハイウェイ灯を整備してはどうか、執行部の見解を伺いたい。

**産業経済部長** 河原子南浜海岸の照明については、県の海岸遊歩道整備に併せ、約30mの間隔で照明灯を12基設置しているが、東日本大震災を踏まえた津波・高潮対策のため海抜6メートルの防潮堤が整備されたことにより、海岸遊歩道の照明灯の明かりが市道側に十分に届かず、以前に比べて暗い状況にある。

7月中旬から8月下旬までの海水浴場開設期間と観光シーズンには多くの歩行者の往来があり、河原子海岸から水木海岸間の安全・安心な利用には、保安灯の増設が必要と考え。道路照明の在り方や防犯対策について、地域住民の意見も踏まえ、



河原子海岸沿いに整備された遊歩道

県及び関係部課と連携を図りながら必要な対応・対策に努めていきたい。

## 伊藤智毅 議員

(ひたち未来)

### 東海第二発電所の再稼働

**議員** 東海第二発電所の再稼働について、本年6月に行われた原子力所在地域首長懇談会等の経過を踏まえた市の基本的な考え方と、運転開始から40年経過する同施設の安全性について伺いたい。

**総務部長** 東海第二発電所は、現在、原子力規制委員会において、新規基準適合性の審査中であり、原子炉の経年劣化などを調べる特別点検を本年5月19日から実施している。原子力所在地域首長懇談会が、日本原電に対して見直しを求めている

安全協定について、本市はこれまで、同協定上において、6市村全てを、事前了解の権限を有する「所在地域」と位置付けることを求めてきた。本年3月になされた回答では、6市村が同等の立場に立つことを前提とし、東海第二発電所の稼働及び延長運転に係る安全対策について、事前説明と合意形成に努めるという、新たな協定案が示された。引き続き、その内容を慎重に精査する必要があると考え、対応を協議していく。

再稼働の安全性については、新規制基準適合性の審査結果や国の判断などを踏まえ、県や関係自治体と

もに十分に協議、確認をしていくべきものと考えている。

今後、原子力所在地域首長懇談会の構成自治体と連携を深めるとともに、それらの情報を議会及び市民へ適時提供するなど、適切な対応をしていきたい。

**薄井五月 議員**

(公明党)

**徘徊SOSネットワークの**

**模擬訓練**

**議員** 今後、生活支援を必要とする高齢者の増加が見込まれることから、地域においては助け合いや支え合う互助・共助の体制づくりが求められている。その中でも、認知症の高齢者を地域ぐるみで保護する体制づくりとして、徘徊SOSネットワーク模擬訓練の実施が必要であると考えているが、執行部の見解を伺いたい。

**保健福祉部長** 模擬訓練については、認知症への理解を深めるとともに



に、認知症の高齢者本人の気持ちに配慮した声掛けや見守り方法を学ぶ良い機会であり、認知症を発症しても安心して生活できる地域づくりを推進するためにも、大変意義がある取組と認識している。

また、本市の高齢者が、高萩市や常陸太田市などの近隣自治体に加えて、東京都内などで保護される事例もあることから、隣接自治体と協力体制を構築するなど、広域的な取組の検討においても有効であると考えている。

今後は先進地の取組状況などを調査するとともに、モデル地区などにおける実施に向けて、警察、協力事業所及び地域コミュニティなど、関係機関との協議を進めていきたい。

**添田絹代 議員**

(公明党)

**日立特別支援学校の方向性**

**議員** 施設の老朽化により、児童生徒のニーズに応じた支援体制についての課題が生じている。校舎改築等を含めた日立特別支援学校の今後の方向性について伺いたい。

**教育部長** 日立特別支援学校は、老朽化に加え、教室等の不足により隣接の多賀中学校の教室を使用しているなどの課題が生じている。学校教育法では、特別支援学校の設置者は都道府県とされていることから、県への移管をこれまで以上に強く働き掛けていきたい。

また、現在の校舎は、耐震補強工事は完了しているが、抜本的な対策として、改築などが必要な時期にきていることから、平成30年度中を目標に進めている小中学校適正配置の検討等を踏まえ、施設整備を含めた今後の方向性について改めて検討したい。

教室不足の短期的な対応としては、これまでと同様に多賀中学校の余裕教室の転用整備等を検討した上で、プレハブ校舎の建設等も含めた対応を早急に検討したい。



昭和43年に開校した日立特別支援学校

**小林真美子 議員**

(無党派)

**第3期日立市環境保全率先実行計画**

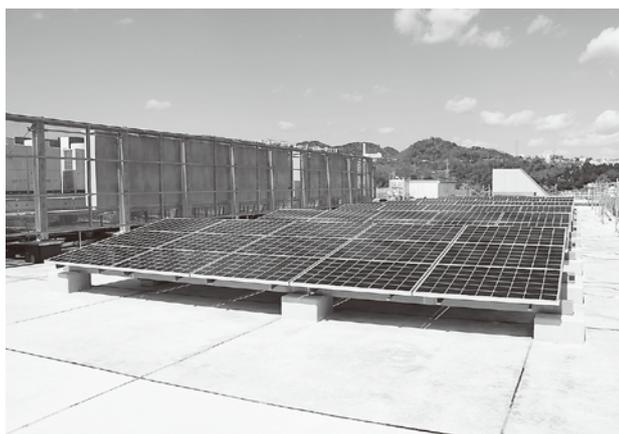
**(エコオフィスプラン)**

**議員** 市では温室効果ガス排出量の削減目標を定め、市庁舎を始め全

ての施設で取り組んでいるが、第3期エコオフィスプランの達成状況と新庁舎における温室効果ガス削減の取組について伺いたい。

**生活環境部長** エコオフィスプランでは、平成25年度から平成30年度までを計画期間としており、全庁的に二酸化炭素などの温室効果ガスの排出抑制のため、電気及び燃料使用量等の削減に向けた取組を行っている。削減目標は、平成22年度比で毎年5%以上としており、平成26年度が5・7%、平成27年度が6・6%と一定の成果を上げている。

また、新庁舎においては自然採光、自然換気の積極的な活用やLED照明、太陽光発電設備などを導入している。今後も引き続きクールビズやウォームビズの実施、冷暖房におけ



市役所新庁舎屋上の太陽光発電設備

る適切な温度管理など、総合的な工コオフィスの推進に努めていきたいと考えている。

**石井仁志 議員**

(ひたち未来)

**新たな避難時間シミュレーション**

**議員** 東海第二発電所の事故時の広域避難計画について、県が試算した新たな避難時間シミュレーションを今後どのように活用していくのか伺いたい。

**総務部長** 県は広域避難計画の策定を進める中で、3回にわたり避難シミュレーションを実施してきた。今回新たに公表されたシミュレーションでは、1回目と2回目の検討結果を踏まえた対策シナリオを前提条件に加え、効果の分析を行ったものである。



いずれも県が広域避難計画の実効性を高めるために実施したもので、特に3回目では、本市の日立南太田インターチェンジ周辺に関する交通課題や通行規制などの対策案が盛り込まれており、市の広域避難計画を策定する上で参考になるものと認識している。

今後はシミュレーションの結果を詳細に確認し、県や関係機関と協議を重ね、本市の広域避難計画に反映させたいと考えている。

**大曾根勝正 議員**

(無会派)

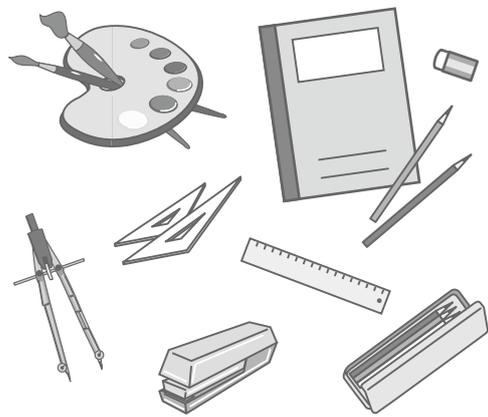
**就学援助制度の拡充**

**議員** 就学援助制度において、要保護世帯の新入学児童生徒に対する入学準備費用の国庫補助単価が約2倍に引き上げられた。必要保護世帯についても単価の引上げが必要と考えるが市の対応を伺いたい。あわせて、入学前支給の可能性についても見解を伺いたい。

**教育部長** 本市では、これまでも必要保護世帯への支給額を要保護世帯と同額としてきた経緯があり、今回の国庫補助単価の引上げを受け、必要保護世帯の児童生徒についても同様に支給するよう検討したい。

また、新入学児童生徒に対する学用品費等の支給については、全国的に入学前支給の流れになってきていることから、保護者の負担軽減を図るために

も、対象者の把握並びに認定の方法及びその時期の見直し等を含め、入学前支給に向けた検討を進めたい。



**瀬谷幸伸 議員**

(日立市政クラブ)

**渋滞緩和短期対策**

**議員** 市内の慢性的な交通渋滞の緩和は喫緊の課題であると考えているが、現在着手している短期対策の取組状況について伺いたい。

**都市建設部長** 本市では、平成25年度から国や県と連携し、即効性のある渋滞対策に取り組んでいる。国道6号と山側道路が接続する大みか町6丁目交差点では、山側道路から水戸方面への右折時の信号待ち時間を短縮するため、国道6号の片側2車線化に合わせ、右折レーンを2車線にする工事を予定している。あ

わせて、国において、近接する県道の交差点を南側に移設する改良工事を行っている。

国道245号の河原子小学校脇の交差点では、北側からの右折レーンを延伸する工事が完成している。また、その南側にある産業道路との食い違い交差点を十字交差にする工事に昨年度から着手している。

市道24号線の茨城大学前では、大学正門前と南側の交差点において、今年度より右折レーンの設置や大学前のバス停留所に停車スペースを設置するための用地買収及び一部工事を実施する予定である。

引き続き、国、県と連携し、これらの短期対策を進め、早期の渋滞緩和に努めたい。



大みか町6丁目交差点の交通渋滞 (手前が山側道路)

# 議案質疑

議案質疑とは、提案された議案等（4面に掲載）に対し、疑問点や不明確な点などを執行部に聞くことです。6月定例会では、2人の議員が6月14日に議案質疑を行いました。その質問と答弁を要約して、一部を掲載いたします。

## 一般会計補正予算 ひたちBRT運行管理システム構築事業

**議員** 本事業の期間を1年延長する理由と、今回増額された予算の内容について伺いたい。

**都市建設部長** 平成30年春頃の運行開始を予定しているひたちBRT第Ⅱ期区間については、当初は大甕駅西口を通過する予定であったが、西口駅前広場の用地取得に時間を要していることや、自由通路等の工事やード確保の関係などにより、暫定的に東口発着の運行を行い、大甕駅自由通路完成後については、西口を発着とする本格運行を行うことから、事業を1年間延長するものである。

**議員** 第11分団に消防ポンプ車両を配備するに至った経緯、車両の装備内容及びその効果、今後の消防団車両の更新計画について伺いたい。

## 一般会計補正予算 車両整備事業費（消防費）



第Ⅱ期工事が進められているBRT専用道路（東大沼町）

南側の市道交差部において、県警との協議により、BRTの安全運行確保のためのシステム変更を実施するほか、各停留所でのより分かりやすい案内システムの導入や、発着地点となる常陸多賀駅前広場内における安全性向上のためのバス感知センサーの設置などに要する経費等を計上するものである。

さらには段階を踏んだ運行開始となることから、試験走行や機器の動作確認作業を追加するため、必要経費等を計上するものである。



ホースカーやLEDサーチライトを搭載するポンプ車

位が上位であること、また、本事業について寄附をいただいた方の要望により、多賀地区の分団車両の更新をするものである。

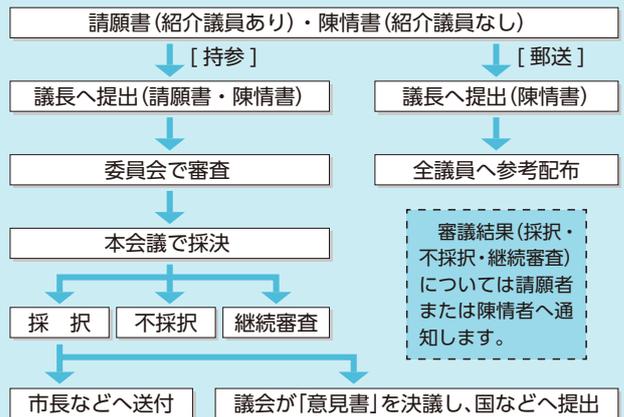
車両は地域の実情に合わせて機動性を重視し、4輪駆動を採用した。主な装備は、ホース6本を積載したホースカー、夜間活動の効率化を図るLEDサーチライトを搭載し、救助資機材はエンジンカッターやチェーンソーなどを積載する予定である。

これらの機械装備の充実により機動力が確保され、消防・防災活動の強化や分団員の士気の高揚が図られるものと考えている。

消防団車両の更新計画については、国が定めている減価償却資産の耐用年数等に関する省令などを参考に、消防内部で更新目安基準を策定し順次更新を図っていく。

## 請願と陳情

市民の皆さんの要望や意見を市政に反映させる方法として、「請願」や「陳情」があります。（議員の紹介のあるものを請願、ないものを陳情といいます。）請願や陳情は、委員会での審査の後、本会議で採否を決定します。（郵送で提出された陳情は議員への参考配布とし、本会議での採否の決定は行いません。）採択となったものは市長などへ送付し、処理の経過及び結果の報告を求めます。また、内容によっては、地方自治法第99条に基づく市議会の「意見書」として決議し、国会や関係行政機関へ提出します。



平成  
29年度

# 「議会報告会」実施報告

たくさんのご意見・ご要望、ありがとうございました。



## 今年度の会場

- 十王交流センター
- 滑川交流センター
- 仲町交流センター
- 会瀬交流センター
- 油縄子交流センター
- 大久保交流センター
- 大沼交流センター
- 水木交流センター

日立市議会では、議会活性化の取組の一つとして、「開かれた議会」、「市民に分かりやすい議会」を更に推進するため、昨年度に引き続き議会報告会を開催しました。

今年度は、4月23日(日)の午前・午後に分け、市内8会場で開催し、合わせて104名の皆様にご参加をいただきました。

報告会では、議会の活動として、3月定例会で議決した平成29年度日立市予算の特徴点や委員会での審議内容を中心に報告したほか、参加者との意見交換を行い、多くの貴重なご意見やご要望を伺うことができました。また、アンケートにもご協力をいただき誠にありがとうございました。

各会場で出されたご意見等を要約し、一部を掲載いたします。今後もより多くの皆様にご参加いただけるよう、開催の内容や方法等について検討を進めてまいります。

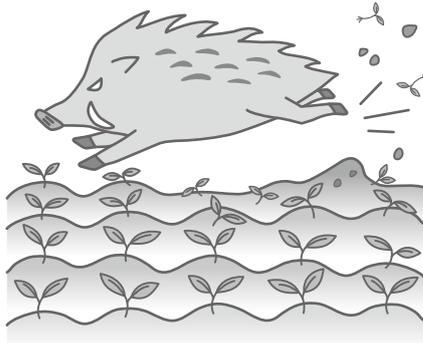
## 主な意見・要望等

### 「人口減少対策について」

○人口の減少について、非常に心配している。行政・議会がもっと危機感を持ち、積極的に対策を打つべきではないか。

### 「イノシシ対策について」

○東日本大震災の影響でイノシシの捕獲量が減少しており、農作物の被害が多くなっている。人への被害も心配である。



○イノシシが住宅地に出没している。具体的な予算化により、早急に対応してほしい。

○イノシシ問題については、住民の立場に立っていないように思える。本気で駆除に取り掛からないといけないのではないか。



【広域避難計画について】

○広域避難計画の住民説明会が開催されたが、交通渋滞などの課題が多く心配である。今後、議会でも議論してほしい。

【防犯対策について】

○子供たちのためにも、市内に防犯カメラを設置してほしい。  
○防犯灯の維持費用を行政で負担してほしい。

【高齢化への対応について】

○各地域に、高齢者が集える施設を整備してほしい。  
○独居老人に対して災害時等に助けが必要かどうかの意向調査を行い、その情報を地域で把握することによって防災や日々の支援等に役立てせることはできないのか。  
○災害時のために、独居老人がどこにいるかを地域で把握したいので、情報を提供してほしい。

【郷土芸能の保存】

○日立さららの後継者不足という課題があり、小学校に伝統芸能の保存に取り組む部活動のようなものを設置できないか。

【公共交通について】

○路線バスの本数が少なく、運賃も高い。  
○交通弱者である高齢者に対する援助等が必要ではないか。  
○ひたちBRTの第Ⅱ期区間の工期は厳守してほしい。  
○第Ⅱ期区間の運行開始に伴い、既存路線バスのルートが変更されると不便になる。地域住民の利便性を第一に考えて運行してほしい。



今回の報告会で皆様からいただいたご意見やご要望は、市の執行部へお伝えするとともに、全議員で情報共有することで、今後の政策提言や議員活動に結び付けてまいります。  
日立市議会に対し、これからもご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

議会日誌

(4月～6月)

4月

- 5日… 議会報編集委員会
- 18日… 県北市議会議長会
- 19日… 議会運営委員会
- 20日… 茨城県市議会議長会
- 23日… 議会報告会(十王、滑川、仲町、会瀬、油縄子、大久保、大沼、水木の各交流センター)
- 25日… 関東市議会議長会

5月

- 9日… 議会運営委員会
- 16日… 第1回市議会臨時会開会
- 18日… 本会議(議長・副議長選挙、議会運営委員会委員選任、常任委員会委員選任、一部事務組合議会議員選挙、広域連合議会議員一般選挙、議案説明、表決)、議会運営委員会、総務産業委員会、教育福祉委員会、環境建設委員会、幹線道路整備促進特別委員会、新庁舎建設特別委員会
- 19日… 第1回市議会臨時会閉会(議案説明、議案質疑、委員会付託、各委員長報告、討論、表決)、議会運営委員会、総務産業委員会、教育福祉委員会、環境建設委員会
- 24日… 新庁舎建設特別委員会、全国市議会議長会
- 25日… 総務産業委員会、教育福祉委員会、環境建設委員会

6月

- 1日… 議会運営委員会
- 5日… 議会運営委員会
- 8日… 第2回市議会定例会開会、議会運営委員会
- 12日… 本会議(一般質問)、議会運営委員会
- 13日… 本会議(一般質問)
- 14日… 本会議(議案質疑、委員会付託)、議会報編集委員会
- 15日… 総務産業委員会、教育福祉委員会、環境建設委員会
- 19日… 幹線道路整備促進特別委員会
- 20日… 新庁舎建設特別委員会
- 21日… 議会運営委員会
- 22日… 第2回市議会定例会閉会(議案説明、各委員長報告、討論、表決)

議会中継のご案内

9月定例会中に行われる一般質問【11日(月)・12日(火)】の生中継を予定しています。



**ケーブルテレビ**  
JWAY(11ch)で  
生中継



**FMラジオ**  
FMひたち(82.2MHz)  
で生中継



**ホームページ**  
インターネット生中継と録画放送  
※録画放送は、会議の日の  
約1週間後から視聴できます。

日立市議会

検索

## 傍聴者の声

### 「ひたちらしさ」の 更なるPRを



金沢町  
鈴木 陽一

6月定例会の一般質問を傍聴しました。

質問と答弁の内容から、日立市には46件もの指定文化財があることを始めて知り、文化振興と地域資源の活用によるまちの活性化は、人口減少の抑制にもつながる重要な課題であると感じました。私同様、日立市の文化や魅力を十分に知り得ていない人がたくさんいるのではないのでしょうか。

私は生まれてからずっと日立市に住んでいます。暮らしやすいまちであると思っています。ひたちの魅力1点1点が「線」でつながるような幅広いPR活動によって住みたいと思う人が増え、それがまち全体の活力につながっていくことを期待します。

## 新しい議場で議会を傍聴しませんか

新しい議場は、傍聴席が65席に増え、うち親子席が3席、車椅子席が2席あります。本会議はどなたでも傍聴することができますので、ぜひお越しください。

※なお、委員会の傍聴については議会事務局にお問い合わせください。

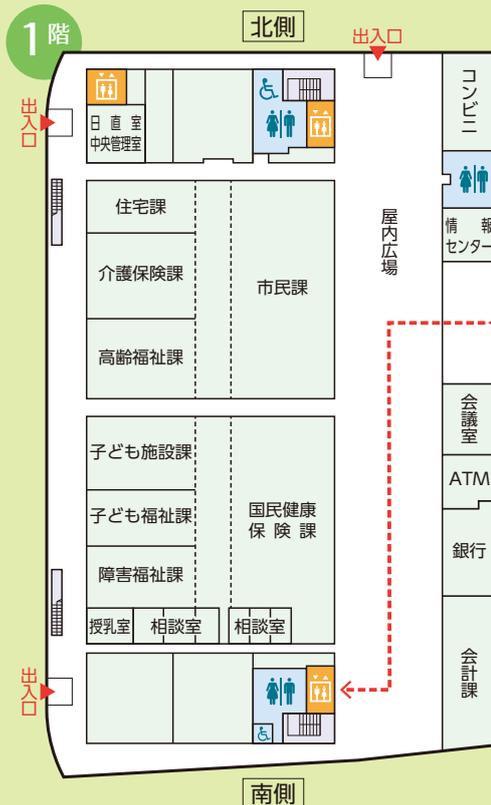
☎0294-22-3111 (内線371、372)



### 9月定例会の予定

20日 (水)	19日 (火)	15日 (金)	14日 (木)	13日 (水)	12日 (火)	11日 (月)	7日 (木)
決算審査特別委員会	決算審査特別委員会	常任委員会	常任委員会	議案質疑、決算審査特別委員会	一般質問	一般質問、議会運営委員会	開会
29日 (金)	28日 (木)	27日 (水)	26日 (火)	25日 (月)	22日 (金)	21日 (木)	
閉会	議会運営委員会	決算審査特別委員会	新庁舎建設特別委員会	幹線道路整備促進特別委員会	決算審査特別委員会	決算審査特別委員会	

※日程は都合により変更になる場合があります。



▶南側のエレベーターで7階へ